

豊中生まれ  
豊中育ち

# こうらい

自由民主党大阪府第八選挙区支部 支部長代行 **啓一郎** 特集

LINE友達になってください

高麗(こうらい)啓一郎。昭和55年7月9日 大阪府豊中市生まれ。豊中市立桜塚小学校、豊中市立第三中学校、大阪府立豊中高等学校、早稲田大学政治経済学部 卒業。三井住友海上火災保険株式会社を経て、衆議院議員公設秘書。練馬区議会議員選挙1期。豊中市議会議員選挙2期。令和3年10月、衆議院議員選挙において53877票を頂くも落選。(一社)豊中青年会議所シニアクラブ所属、豊中市消防団桜塚分団所属。

暮らしのお困り事、ご意見など、お気軽にお聞かせください。月に2回程度、活動報告等を送信させていただきます！



こうらい啓一郎は、日本をどのような国にしたいのか？最も抽象的な表現でいえば、「**強く豊かな国**」にしたいと考えています。具体的にはどういう意味なのか、紙面で可能な限りとなりますが説明させていただきます。

## 強い国

私は、あくまでも**日本が平和であり続けるという目的の為に、強い国となる必要がある**と考えています。

今のウクライナだけでなく、片方の国は戦争を望んでいなくても巻き込まれる事は有ります。つまり、平和を維持するには、平和であって欲しいと祈るだけでは足りないという事です。では、平和を維持するには何が**必要なのか？**私は、**日本への侵略を試みたとしても、デメリットの方が大きい状態にしておくこと必要**だと考えます。

もう少し具体的に言いますと、①自衛隊による防衛力を高めておくこと②日本への攻撃を行った際に同盟国であるアメリカと一緒に**なって反撃をする確度を高めておくこと、が必要**です。日本を攻撃したら酷いダメージを受けるから止めておこう、そのような**抑止力を高めることにより平和を維持していくべき**です。

防衛力を高めたり、同盟関係を強固にすることに對して過剰に反発する方々も居ます。しかし、平和を維持する為に、戦争を仕掛けないことは勿論、戦争を仕掛けられないようにしていきたいのです。

## 豊かな国

経済的に豊かな国にしたい。そのためには**出生数の増加が必須**となります。なぜなら、社会を維持する為に必要な金額を少数で負担すると税や保険料の徴収額が増し、豊かな生活から離れていくからです。個々人の可処分所得が減ればお金が回らず、国全体の経済も悪化していくことになります。

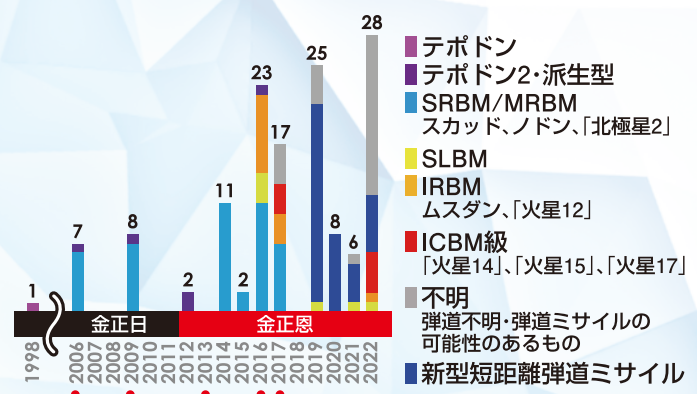
もう少し具体的に人口減少の弊害を説明します。社会保障制度(年金や医療等)は積立方式でなく、賦課方式です。常にその時代の主に現役世代が負担します。人口が減れば一人当たりの負担が重くなります。それだけでなく、道路や水道等のインフラの必要量は人口が減少しても大して変わらないので、一人当たりの負担が重くなります。

だから、逆に人口減少に歯止めを掛け現役世代の割合を増やし、**一人当たりが徴収される税や保険料を減らしていく事を目指す**べきです。

今でも減税や財政出動を景気対策として実施することは可能ですが、それは一時的な処方箋です。否定はしませんが、**長期的かつ根本的に豊かであろうと思えば出生数の増加が必要**です。

子育て支援策を小出しに増やしても出生数は増えないことをみれば、インパクトの有る政策(例えばですが、一人産まれた際に一千万円等)を実施して人口増加に向けることが豊かな国を創る道だと考えています。

### 日本の出生率推移



出典：防衛省 北朝鮮による核・弾道ミサイル開発について

